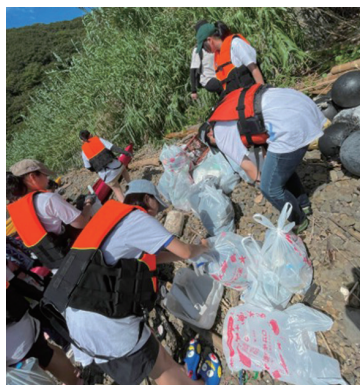




■宇和島エシカルプロジェクト

宇和島にゆかりのある大学生で構成された「ユースたち」と（特非）SO-ENが連携し、市内中高生が楽しみながら地域課題を学ぶプログラムとして「宇和島エシカルプロジェクト」が実施されました。



昨年8、10、11月に、市内中高生13人が、市内の立ち入り困難海岸への漂着ごみに関する研修やワークショップを通じて、地域の環境問題について学びを深めました。

9月には、地元産品を用いた郷土料理作り体験や海での自由時間を通して、豊かな自然とそれを享受することのありがたさを体感しました。その後、蔭淵地区で海岸を清掃したり漁場関係者から直接話を聞いたりすることで、海の仕事や地域の課題を見つめ直しました。

12月には、これまでの学びと体験から得た地域課題をジブンゴトとして解決するための方法や企画を発表する場として「宇和島youthforum（ユースフォーラム）」を開催しました。学生たちの発表の後、他のNPO、企業、団体なども交えてワークショップを行い、学生たちのアイデアを生かしながら新たな視点を共有しました。

プロジェクトを企画、主催した岡田 若子 さんは「中高生や参加者が環境問題を自分と結びつけて考え、学びへの意識を高めていく姿を見ることができた。このプロジェクトが今後も学生たちの原動力になっていけばうれしい」と感想を語りました。

中高生はもとより、参加者一人一人が、具体的に環境について学ぶ貴重な機会となりました。



問（特非）SO-EN ☎090-2783-2349または市民課市民協働推進室 ☎49-7004